

## 第3章：ユーザー プロファイルとユーザー状態の仮想化の管理

# 演習 A：ユーザー プロファイルとユーザー状態の仮想化の構成

### 練習 1：移動ユーザー プロファイルとフォルダー リダイレクトの構成

#### ▶ 作業 1：インフラストラクチャを準備する

1. LON-DC1 で、ユーザー名「Adatum¥Administrator」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。タスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。ナビゲーション ウィンドウで、[ローカル ディスク (C:)] をクリックします。
2. エクスプローラーの詳細ウィンドウの何も表示されていない場所を右クリックし、[新規作成]、[フォルダー] の順にクリックします。フォルダー名として「Profiles」と入力し、Enter キーを押します。
3. [Profiles] フォルダーを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
4. [Profiles のプロパティ] ダイアログ ボックスの [セキュリティ] タブで、[編集] をクリックし、[Profiles のアクセス許可] ダイアログ ボックスで、[追加] をクリックします。
5. [選択するオブジェクト名を入力してください] ボックスに「Domain」と入力し、[OK] をクリックします。
6. [Domain Users]、[OK] の順にクリックします。
7. [アクセス許可：Domain Users] セクションで、[フルコントロール] の [許可] をクリックし、[OK] をクリックします。
8. [共有] タブで、[詳細な共有] をクリックし、[このフォルダーを共有する] チェック ボックスをオンにし、[アクセス許可] をクリックします。
9. [アクセス許可：Everyone] セクションで、[フルコントロール] の [許可] をクリックし、[OK] を 2 回クリックします。
10. [Profiles のプロパティ] ダイアログ ボックスで、[閉じる] をクリックします。
11. エクスプローラーの詳細ウィンドウの何も表示されていない場所を右クリックし、[新規作成]、[フォルダー] の順にクリックします。フォルダー名として「Redirected」と入力し、Enter キーを押します。
12. [Redirected] フォルダーを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
13. [Redirected のプロパティ] ダイアログ ボックスの [セキュリティ] タブで、[編集]、[追加] の順にクリックし、[選択するオブジェクト名を入力してください] ボックスに「Domain」と入力して、[OK] をクリックします。
14. [Domain Users]、[OK] の順にクリックします。
15. [アクセス許可：Domain Users] セクションで、[フルコントロール] の [許可] をクリックし、[OK] をクリックします。
16. [共有] タブで、[詳細な共有] をクリックし、[このフォルダーを共有する] チェック ボックスをオンにし、[アクセス許可] をクリックします。
17. [アクセス許可：Everyone] セクションで、[フルコントロール] の [許可] をクリックし、[OK] を 2 回クリックします。

18. [Redirected のプロパティ] ダイアログ ボックスで、[閉じる] をクリックし、エクスプローラーを閉じます。

#### ▶ 作業 2：移動ユーザー プロファイルを構成する

1. LON-DC1 のタスク バーで、[サーバー マネージャー] アイコンをクリックします。
2. サーバー マネージャーで、[ツール]、[Active Directory ユーザーとコンピューター] の順にクリックします。
3. Active Directory ユーザーとコンピューターのコンソール ツリーで、[Adatum.com] を展開し、[Marketing] 組織単位 (OU) をクリックします。
4. 詳細ウィンドウで [Adam Barr] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
5. [Adam Barr のプロパティ] ダイアログ ボックスの [プロファイル] タブで、[プロファイル パス] ボックスに「¥¥LON-DC1¥¥Profiles¥¥%username%」と入力し、[OK] をクリックします。
6. Active Directory ユーザーとコンピューターを最小化します。

#### ▶ 作業 3：フォルダー リダイレクトを構成する

1. LON-DC1 のサーバー マネージャーで、[ツール]、[グループ ポリシーの管理] の順にクリックします。
2. グループ ポリシーの管理コンソール (GPMC) のコンソール ツリーで、[フォレスト : Adatum.com]、[ドメイン]、[Adatum.com] の順に展開します。
3. コンソール ツリーで [Marketing] OU を右クリックし、[このドメインに GPO を作成し、このコンテナーにリンクする] をクリックします。
4. [名前] ボックスに「Folder Redirection」と入力し、[OK] をクリックします。
5. GPMC のコンソール ツリーで、[Marketing] OU を展開し、[Folder Redirection] を右クリックして、[編集] をクリックします。グループ ポリシー管理エディターが開きます。
6. グループ ポリシー管理エディターで、[ユーザーの構成]、[ポリシー]、[Windows の設定]、[フォルダー リダイレクト] の順に展開します。
7. [ドキュメント] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
8. [ドキュメントのプロパティ] ダイアログ ボックスの [設定] ドロップダウン リストで、[基本 - 全員のフォルダーを同じ場所にリダイレクトする] をクリックします。
9. [対象のフォルダーの場所] セクションの [ルート パス] ボックスに「¥¥LON-DC1¥¥Redirected」と入力し、[OK] をクリックします。
10. [警告] ダイアログ ボックスで、[はい] をクリックします。
11. グループ ポリシー管理エディターを閉じて、GPMC を最小化します。

#### ▶ 作業 4：移動ユーザー プロファイルとフォルダー リダイレクトをテストする

1. LON-DC1 のタスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
2. エクスプローラーのナビゲーション ウィンドウで、[ローカル ディスク (C:)] をクリックし、Profiles フォルダーと Redirected フォルダーが空であることを確認します。
3. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Adam」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
4. デスクトップの任意の場所で右クリックし、[新規作成]、[フォルダー] の順にクリックします。フォルダー名として「Presentations」と入力し、Enter キーを押します。

5. タスク バーの [検索] ボックスに「デスクトップのアイコン」と入力し、[デスクトップのアイコンの表示または非表示] をクリックします。
6. [デスクトップ アイコンの設定] ダイアログ ボックスの [デスクトップ アイコン] セクションで、[コンピューター] チェック ボックスをオンにし、[OK] をクリックします。
7. デスクトップの任意の場所を右クリックし、[新規作成]、[ショートカット] の順にクリックします。
8. [参照] をクリックして [PC] を展開し、[ローカル ディスク (C:)]、[OK]、[次へ]、[完了] の順にクリックします。C ドライブ へのショートカットが、デスクトップに追加されます。
9. タスク バーの [検索] ボックスに「メモ帳」と入力し、Enter キーを押します。
10. メモ帳で、あなたの名前を入力します。[ファイル] メニューで [名前を付けて保存] をクリックし、[ファイル名] ボックスに自分の名前を入力して、[保存] をクリックします。メモ帳を閉じます。
11. タスク バーの [エクスプローラー] アイコンをクリックし、ナビゲーション ウィンドウで、[ドキュメント] をクリックします。詳細ウィンドウで自分の名前のファイルを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。そのファイルの場所がネットワークの [\\LON-DC1\\Redirected\\Adam\\Documents] を指し、Adam Barr のローカル プロファイルに格納されていないことを確認します。また、[オフライン ファイル] タブが存在することを確認し、[OK] をクリックします。
12. [スタート] を右クリックし、[シャットダウンまたはサインアウト]、[サインアウト] の順に選択します。
13. LON-DC1 のエクスプローラーで、Profiles および Redirected フォルダーが、空でなくなっていることを確認します。Profiles フォルダーは Adam Barr の移動ユーザー プロファイル (Adam.V5) を含み、Redirected フォルダーは Adam Barr のリダイレクトされた Documents フォルダーを含みます。
14. LON-CL2 で、ユーザー名「Adatum\\Adam」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
15. Presentations フォルダーとローカル ディスク (C:) へのショートカットに加えて、[PC] アイコンがデスクトップに存在することを確認します。
16. タスク バーの [検索] ボックスに「メモ帳」と入力し、Enter キーを押します。
17. メモ帳で、[ファイル] メニューの [開く] をクリックし、自分の名前のテキスト ファイル、[開く] の順にクリックします。他のコンピューターで作成され、リダイレクト先のフォルダーに保存されたファイルに透過的にアクセスできることを確認します。
18. [スタート] を右クリックし、[シャットダウンまたはサインアウト]、[サインアウト] の順に選択します。

### ▶ 作業 5: ユーザーに対してプライマリ コンピューターの設定を構成する

1. LON-DC1 で、Active Directory ユーザーとコンピューターを最大化します。[表示] メニューで [拡張機能] をクリックして、拡張機能の表示をオンにします。
2. Active Directory ユーザーとコンピューターのコンソール ツリーで、[Computers] コンテナをクリックし、詳細ウィンドウで [LON-CL1] コンピューター アカウントを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。
3. [属性エディター] タブをクリックし、[属性] セクションで、[distinguishedName] をダブルクリックします。Ctrl + C キーを押してクリップボードに値をコピーし、[OK] を 2 回クリックします。



**注:** distinguishedName 属性は、次のように表示されます。  
CN=LON-CL1,CN=Computers,DC=adatum,DC=com

4. コンソール ツリーで、[Marketing] OU をクリックし、詳細ウィンドウで、[Adam Barr] を右クリックして、[プロパティ] をクリックします。
5. [属性エディター] タブをクリックし、[属性] セクションで、[msDS-PrimaryComputer] 属性をクリックして、[編集] をクリックします。
6. [追加する値] ボックスを右クリックし、[貼り付け]、[追加] の順にクリックします。
7. [追加する値] ボックスを右クリックし、再度 [貼り付け] をクリックします。LON-CL1 を LON-CL2 に置き換え、[追加] をクリックします。
8. [複数値の文字列エディター] ダイアログ ボックスで、[OK] をクリックします。
9. [Adam Barr のプロパティ] ダイアログ ボックスで、[OK] をクリックします。
10. Active Directory ユーザーとコンピューターを最小化します。
11. GPMC を最大化し、[Default Domain Policy] グループ ポリシーを右クリックして、[編集] をクリックします。
12. グループ ポリシー管理エディターで、[コンピューターの構成]、[ポリシー]、[管理用テンプレート]、[システム]、[ユーザー プロファイル] の順に展開します。[プライマリ コンピューターにのみ移動プロファイルをダウンロードする] をダブルクリックし、[有効] をクリックして、[OK] をクリックします。
13. グループ ポリシー管理エディターで、[ユーザーの構成]、[ポリシー]、[管理用テンプレート]、[システム]、[フォルダー リダイレクト] の順に展開します。[プライマリ コンピューターでのみフォルダーをリダイレクトする] をダブルクリックし、[有効] をクリックして、[OK] をクリックします。
14. グループ ポリシー管理エディターと GPMC を閉じます。
15. LON-CL4 で、ユーザー名「Admin」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用して、サインインします。タスク バーの [検索] ボックスに「ドメイン」と入力し、[ドメインに参加] をクリックします。
16. システムのプロパティ ウィンドウで、[変更] をクリックします。[ドメイン] を選択し、[ドメイン] ボックスに「Adatum.com」と入力して、[OK] をクリックします。
17. [ユーザー名] ボックスに「Administrator」、[パスワード] ボックスに「Pa\$\$w0rd」と入力し、[OK] を 3 回クリックし、[閉じる] をクリックして、[今すぐ再起動する] をクリックします。

#### ▶ 作業 6：プライマリ コンピューターの設定をテストする

1. LON-CL4 で、ユーザー名「Adatum¥Adam」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
2. [PC] アイコン、Presentations フォルダー、およびローカル ディスク (C:) へのショートカットがデスクトップに表示されないことを確認します。これは、LON-CL4 が Adam Barr のプライマリ コンピューターとして設定されておらず、移動ユーザー プロファイルが LON-CL4 で使用できないためです。
3. タスク バーの [検索] ボックスに「メモ帳」と入力し、Enter キーを押します。
4. メモ帳で、[ファイル] メニューの [開く] をクリックし、ナビゲーション ウィンドウで、[ドキュメント] をクリックします。フォルダーが空で、自分の名前のファイルが表示されないことを確認します。これは、LON-CL4 が Adam Barr のプライマリ コンピューターとして設定されておらず、リダイレクトされたフォルダーが LON-CL4 で使用できないためです。[キャンセル] をクリックします。
5. [スタート] を右クリックし、[シャットダウンまたはサインアウト]、[サインアウト] の順にクリックします。

6. LON-DC1 で、Active Directory ユーザーとコンピューターを最大化します。コンソール ツリーで、[Marketing] OU をクリックします。詳細ウィンドウの [Adam Barr] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
7. [属性エディター] タブをクリックし、[属性] セクションで、[msDS-PrimaryComputer] 属性をクリックして、[編集] をクリックします。
8. [複数値の文字列エディター] ダイアログ ボックスで、[CN=LON-CL2] から始まる値をクリックし、[削除] をクリックします。
9. [追加する値] ボックスで、[LON-CL2] を [LON-CL4] に置き換え、[追加] をクリックして、[OK] を 2 回クリックし、Active Directory ユーザーとコンピューターを最小化します。
10. LON-CL4 で、ユーザー名「Adatum¥Adam」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
11. デスクトップに Presentations フォルダーと [ローカル ディスク (C)] のショートカットがあることを確認します。これは、LON-CL4 が Adam Barr のプライマリ コンピューターとして構成され、移動ユーザー プロファイルが有効であるためです。
12. タスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
13. エクスプローラーのナビゲーション ウィンドウで、[ドキュメント] を選択します。詳細ウィンドウで自分の名前のファイルをダブルクリックします。メモ帳でファイルが開きます。LON-CL4 が Adam Barr のプライマリ コンピューターとして構成されたので、リダイレクトされたフォルダーが使用できるためです。
14. メモ帳で、[ファイル] メニューの [メモ帳の終了] をクリックします。
15. [スタート] を右クリックし、[シャットダウンまたはサインアウト]、[サインアウト] の順にクリックします。

**結果:** この練習により、移動ユーザー プロファイルとフォルダー リダイレクトを構成することができました。また、ユーザーの Adam Barr にプライマリ コンピューターの設定を構成することができました。

## 練習 2 : UE-V の実装と構成

### ▶ 作業 1 : UE-V をサポートするための環境を準備する

1. LON-DC1 のタスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。ナビゲーション ウィンドウで、[ローカル ディスク (C:)] をクリックします。
2. エクスプローラーの詳細ウィンドウの何も表示されていない場所を右クリックし、[新規作成]、[フォルダー] の順にクリックします。フォルダー名として「UEVdata」と入力し、Enter キーを押します。[UEVdata] フォルダーを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
3. [セキュリティ] タブ、[編集]、[追加] の順にクリックし、[選択するオブジェクト名を入力してください] ボックスに「Domain」と入力して、[OK] をクリックし、[Domain Users]、[OK] の順にクリックします。
4. [アクセス許可 : Domain Users] セクションで、[フルコントロール] の [許可] をクリックし、[OK] をクリックします。
5. [共有] タブをクリックし、[詳細な共有] をクリックします。[このフォルダーを共有する] チェックボックスをオンにし、[アクセス許可] をクリックします。
6. [アクセス許可 : Everyone] セクションで、[フルコントロール] の [許可] をクリックし、[OK] を 2 回クリックします。

7. [UEVdata のプロパティ] ダイアログ ボックスで、[閉じる] をクリックします。
8. エクスプローラーの詳細ウィンドウの何も表示されていない場所を右クリックし、[新規作成]、[フォルダー] の順にクリックします。フォルダー名として「UEVTemplates」と入力し、Enter キーを押します。[UEVTemplates] フォルダーを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
9. [セキュリティ] タブ、[編集]、[追加] の順にクリックし、[選択するオブジェクト名を入力してください] ボックスに「Domain」と入力して、[OK] をクリックします。[Domain Users]、[OK] の順にクリックします。
10. [アクセス許可：Domain Users] セクションで、[フルコントロール] の [許可] をクリックし、[OK] をクリックします。
11. [共有] タブで、[詳細な共有] をクリックし、[このフォルダーを共有する] チェック ボックスをオンにして、[アクセス許可] をクリックします。
12. [アクセス許可：Everyone] セクションで、[フルコントロール] の [許可] をクリックし、[OK] を 2 回クリックします。
13. [UEVTemplates のプロパティ] ダイアログ ボックスで、[閉じる] をクリックします。
14. エクスプローラーを最小化します。

## ▶ 作業 2：UE-V グループ ポリシー設定を構成する

1. LON-DC1 のサーバー マネージャーで、[ツール]、[グループ ポリシーの管理] の順にクリックします。
2. GPMC のコンソール ツリーで、[フォレスト：Adatum.com]、[ドメイン]、[Adatum.com] の順に展開します。[Default Domain Policy] を右クリックし、[編集] をクリックします。
3. グループ ポリシー管理エディターで、[ユーザーの構成]、[ポリシー]、[管理用テンプレート]、[Windows コンポーネント] の順に展開します。[Microsoft User Experience Virtualization] ノードがないことを確認します。
4. グループ ポリシー管理エディターを閉じます。
5. エクスプローラーを使用して、[E:\Labfiles\Mod03] フォルダーから [UserExperienceVirtualization.admx] ファイルを [C:\Windows\PolicyDefinitions] フォルダーにコピーし、[UserExperienceVirtualization.adml] ファイルを [C:\Windows\PolicyDefinitions\ja-JP] フォルダーにコピーします。
6. GPMC のコンソール ツリーで [Adatum.com] ドメインを右クリックし、[このドメインに GPO を作成し、このコンテナにリンクする] をクリックします。[名前] ボックスに「UE-V」と入力し、[OK] をクリックします。
7. GPMC のコンソール ツリーで、[UE-V] グループ ポリシーを右クリックし、[編集] をクリックします。
8. グループ ポリシー管理エディターで、[ユーザーの構成]、[ポリシー]、[管理用テンプレート]、[Windows コンポーネント] の順に展開し、[Microsoft User Experience Virtualization] ノードをクリックします。
9. 詳細ウィンドウで、[設定の保存パス] を右クリックし、[編集]、[有効] の順にクリックし、[設定の保存パス] ボックスに「¥¥LON-DC1¥UEVData¥%username%」と入力して、[OK] をクリックします。
10. グループ ポリシー管理エディターで、[コンピューターの構成]、[ポリシー]、[管理用テンプレート]、[Windows コンポーネント] の順に展開し、[Microsoft User Experience Virtualization] ノードをクリックします。

11. 詳細ウィンドウで、[設定テンプレート カタログのパス] を右クリックし、[編集]、[有効] の順にクリックし、[設定テンプレート カタログのパス] ボックスに「¥LON-DC1¥UEVTemplates」と入力して、[OK] をクリックします。
12. グループ ポリシー管理エディターと GPMC を閉じます。

### ▶ 作業 3 : UE-V Agent をインストールして有効な設定を確認する

1. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Administrator」、パスワード「Pa\$Sw0rd」を使用してサインインします。
2. タスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
3. エクスプローラーで、E:¥Labfiles¥Mod03¥AnyCPU フォルダーに移動し、[AgentSetup] をダブルクリックします。
4. [Microsoft User Experience Virtualization Agent セットアップ ウィザードへようこそ] ページで、[次へ] をクリックします。
5. [エンドユーザー使用許諾契約書] ページで、[使用許諾契約書に同意する] チェック ボックスをオンにし、[次へ] をクリックします。
6. [Microsoft Update] ページで、[Microsoft Update を使用しない] を選択し、[次へ] をクリックします。
7. [カスタマー エクスペリエンス向上プログラム] ページで、[今回はプログラムに参加しない] を選択し、[次へ] をクリックします。
8. [オプション] ページの [同期方法 (必須)] ドロップダウン リストで [None] を選択し、[設定の保存場所のパス (必須)] ボックスに「¥LON-DC1¥Share」と入力して、[次へ] をクリックします。そのような名前の共有は存在しませんが、この設定はグループ ポリシーによって置き換わることを後で確認します。
9. [インストールの開始] ページで、[インストール] をクリックします。
10. [Microsoft User Experience Virtualization Agent セットアップ ウィザードを完了しました] ページで、[完了] をクリックし、[再起動] をクリックします。
11. LON-CL2 で、ユーザー名「Adatum¥Administrator」、パスワード「Pa\$Sw0rd」を使用してサインインします。
12. LON-CL2 のタスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
13. エクスプローラーで、C:¥Labfiles¥Mod03¥AnyCPU フォルダーに移動し、[AgentSetup.exe] をダブルクリックして、手順 4 ~ 10 を繰り返します。
14. LON-DC1 のエクスプローラーで、C:¥UEVdata フォルダーが空であることを確認します。
15. LON-CL1 と LON-CL2 で、ユーザー名「Adatum¥Chad」、パスワード「Pa\$Sw0rd」を使用してサインインします。
16. LON-CL1 で、UE-V 構成が有効であることを確認します。タスク バーの [検索] ボックスに「powershell」と入力し、Enter キーを押します。
17. Windows PowerShell ウィンドウで、次のコマンドレットを入力し、Enter キーを押します。

```
Get-UevConfiguration
```

SettingsStoragePath および SettingsTemplateCatalogPath の値が、UE-V インストール中に設定したとおりではなく、グループ ポリシーで設定したように構成されていることを確認します。

18. Get-Command -Module UEV を実行することで、他の UE-V PowerShell コマンドレットを表示することができます。
19. Windows PowerShell ウィンドウを閉じます。

20. LON-CL2 で、タスク バーの [検索] ボックスに「メモ帳」と入力し、Enter キーを押します。
21. メモ帳で、[書式] メニューの [フォント] を選択します。[フォント] ボックスで [Cambria] を選択し、[サイズ] ボックスで [48] を選択して、[OK] をクリックします。自分の名前を入力して、選択したフォントが使用されていることを確認し、メモ帳を閉じ、[保存しない] をクリックします。
22. LON-CL1 で、[検索] ボックスに「メモ帳」と入力し、Enter キーを押します。自分の名前を入力し、LON-CL2 で構成したように、サイズが 48 の Cambria フォントが使用されていることを確認します。メモ帳を閉じ、[保存しない] をクリックします。
23. [スタート] を右クリックし、[シャットダウンまたはサインアウト]、[サインアウト] の順にクリックします。

#### ▶ 作業 4: UE-V 同期を使用する

1. LON-CL2 で、タスク バーの [検索] ボックスに「ワードパッド」と入力し、Enter キーを押します。
2. ワードパッドで [表示] タブをクリックし、[ルーラー] と [ステータス バー] チェック ボックスをオフにし、ワードパッドを閉じます。
3. デスクトップの任意の場所を右クリックし、[新規作成]、[ショートカット] の順にクリックします。[参照] をクリックし、[PC] を展開して、[ローカル ディスク (C:)]、[OK]、[次へ]、[完了] の順にクリックします。



**注:** [ローカル ディスク (C:)] へのショートカットが、デスクトップに追加されます。

4. タスク バーの [検索] ボックスに「メモ帳」と入力し、Enter キーを押します。メモ帳に自分の名前を入力します。[ファイル] メニューで、[名前を付けて保存] をクリックし、ナビゲーション ウィンドウで [ドキュメント] を選択し、[ファイル名] ボックスに自分の名前を入力して、[保存] をクリックします。メモ帳を閉じます。
5. [スタート] を右クリックし、[シャットダウンまたはサインアウト]、[サインアウト] の順にクリックします。
6. LON-DC1 のエクスプローラーで、UEVdata フォルダーに Chad サブフォルダーがあることを確認します。
7. [表示] タブで [隠しファイル] をクリックし、[Chad] フォルダーをダブルクリックして、SettingsPackages サブフォルダーが含まれることを確認します。[SettingsPackages] フォルダーをダブルクリックし、UE-V で同期されたアプリケーションや Windows の設定用の複数のサブフォルダーが含まれることを確認します。
8. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Chad」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
9. タスク バーの [検索] ボックスに「ワードパッド」と入力し、Enter キーを押します。
10. [表示] タブをクリックし、[ルーラー] と [ステータス バー] チェック ボックスがオフであることを確認します。これは既定の構成ではなく、LON-CL2 で構成したとおりになっています。ワードパッドを閉じます。
11. LON-CL1 で [ローカル ディスク (C:)] へのショートカットが、デスクトップにないことを確認します。ショートカットは、LON-CL2 のデスクトップ上に作成され、ユーザー プロファイルに格納されます。



**注:** UE-V ではデスクトップの内容を同期しません。その代わりに、フォルダー リダイレクトまたは移動ユーザー プロファイルを使用して、コンピューター間でデータを移動する必要があります。



12. タスク バーの [検索] ボックスに「メモ帳」と入力し、Enter キーを押します。
13. [ファイル] メニューで、[開く] をクリックします。ナビゲーション ウィンドウで、[PC] を展開し、[ドキュメント] を選択します。
14. 詳細ウィンドウで、自分の名前のファイルが表示されないことを確認します。自分の名前のファイルは、LON-CL2 のデスクトップ上に作成され、ユーザー プロファイルに格納されます。[キャンセル] をクリックして、メモ帳を閉じます。



**注 :** コンピューター間でデータを移動するには、フォルダー リダイレクトまたは移動ユーザー プロファイルを使用する必要があります。UE-V は、設定のみを同期し、データの同期は起こりません。

15. [スタート] を右クリックし、[シャットダウンまたはサインアウト]、[サインアウト] の順にクリックします。

### ▶ 作業 5 : UE-V を使用してカスタム アプリケーション テンプレートを作成して使用する (オプション)

1. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Administrator」、パスワード「Pa\$Sw0rd」を使用してサインインします。
2. タスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
3. エクスプローラーで、E:¥Labfiles¥Mod03¥AnyCPU フォルダーの [ToolsSetup] をダブルクリックします。
4. [Microsoft User Experience Virtualization Generator セットアップ ウィザードへようこそ] ページで、[次へ] をクリックします。
5. [エンドユーザー使用許諾契約書] ページで、[使用許諾契約書に同意する] チェック ボックスをオンにし、[次へ] をクリックします。
6. [Microsoft Update を使用しない] チェック ボックスをオンにし、[次へ] をクリックします。
7. [カスタマー エクスペリエンス向上プログラム] ページで、[今回はプログラムに参加しない] を選択し、[次へ] をクリックします。
8. [インストールの開始] ページで、[インストール] をクリックします。
9. [Microsoft User Experience Virtualization Generator セットアップ ウィザードを完了しました] ページで、[完了] をクリックします。
10. [スタート]、[すべてのアプリ]、[Microsoft User Experience Virtualization]、[Microsoft User Experience Virtualization Generator] の順にクリックします。
11. [Microsoft User Experience Virtualization Generator] ページで、[設定場所テンプレートの作成] をクリックします。
12. [ファイル パス] で、[参照] をクリックし、C:¥Program files (x86)¥Microsoft¥Remote Desktop Connection Manager に移動して、[RDCMan]、[開く]、[次へ] の順にクリックします。



**注 :** Remote Desktop Connection Manager 用の設定場所テンプレートを作成します。

13. 数秒後、Remote Desktop Connection Manager が起動します。Remote Desktop Connection Manager の [Tools] メニューで [Options] をクリックします。
14. [Options] ダイアログ ボックスの [Tree] タブで、[Click to select gives focus to remote client] を選択し、[OK] をクリックします。Remote Desktop Connection Manager を閉じます。

15. [場所の検出] ダイアログ ボックスで、[次へ] をクリックします。
16. [場所の確認] ページで、[ファイル] タブをクリックし、[非標準 (2)] をクリックし、両方のエントリの [ファイルパス] チェックボックスをオンにして、[次へ] をクリックします。
17. [テンプレートの編集] ページで、設定場所テンプレートのプロパティを確認します。このページの構成データの格納に使用されているレジストリとファイルを変更することができます。[作成] をクリックし、[ファイル名] ボックスに「¥¥LON-DC1¥UEVTemplates¥RDCMan.xml」と入力して、[保存] をクリックします。
18. [完了] ページで、[閉じる] をクリックします。Microsoft User Experience Virtualization Generator ウィンドウを閉じます。
19. LON-CL1 で、タスク バーの [検索] ボックスに「powershell」と入力し、Enter キーを押します。
20. Windows PowerShell ウィンドウで、次のコマンドレットを実行します。

```
Get-UevTemplate *rdc*
```



**注:** 文字列 rdc を含む設定場所テンプレートが登録されていないことが、出力されます。

21. Remote Desktop Connection Manager の設定場所テンプレートを登録するために、次のコマンドレットを実行します。

```
Register-UevTemplate ¥¥LON-DC1¥UEVTemplates¥RDCMan.xml
```



**注:** 既定で、設定場所テンプレートの更新は、1 日に 1 回と登録されています。このコマンドレットを実行することで、テンプレートを手動で登録します。

22. テンプレートが登録されたことを確認するために、次のコマンドレットを実行します。

```
Get-UevTemplate *rdc*
```

Remote Desktop Connection Manager (Remote-Desktop-RDCMan-v-2-7) を確認することができます。

23. LON-CL2 で、ユーザー名「Adatum¥Administrator」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
24. タスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
25. エクスプローラーで、C:¥Program Files¥Microsoft User Experience Virtualization¥Agent¥x64 フォルダーの [ApplySettingsTemplateCatalog] ファイルをダブルクリックします。
26. LON-CL1 で、[スタート]、[すべてのアプリ] の順にクリックし、[Remote Desktop Connection Manager] をクリックします。
27. Remote Desktop Connection Manager v2.7 の [Tools] メニューで [Options] をクリックします。
28. [Options] ダイアログ ボックスで、[Auto save interval] を選択し、[minute(s)] ボックスに「3」と入力します。[OK] をクリックし、Remote Desktop Connection Manager を閉じます。
29. LON-CL2 で、[スタート]、[すべてのアプリ] をクリックし、[Remote Desktop Connection Manager] をクリックします。
30. Remote Desktop Connection Manager v2.7 の [Tools] メニューで、[Options] を選択し、[Auto save interval] が選択され、[3 minute(s)] に構成されていることを確認します。[OK] をクリックし、Remote Desktop Connection Manager を閉じます。

**結果 :** この練習により、アプリケーションと Windows の設定を同期するために、Microsoft User Experience Virtualization (UE-V) を実装し、構成することができました。

### ▶ 次の演習の準備をする

演習が完了したら、仮想マシンを初期状態に戻します。

1. ホスト コンピューターで Hyper-V マネージャーを起動します。
2. [仮想マシン] リストで、[23697-2B-LON-DC1] を右クリックし、[戻す] をクリックします。
3. [仮想マシンを戻す] ダイアログ ボックスで、[戻す] をクリックします。
4. 23697-2B-LON-CL1、23697-2B-LON-CL2、23697-2B-LON-CL4 に対して、手順 2 ～ 3 を繰り返します。



# 演習 B : USMT によるユーザー状態の移行

## 練習 1 : USMT XML ファイルの作成とカスタマイズ

### ▶ 作業 1 : ユーザー状態の移行の要件を判断する

1. 練習のシナリオのサポート ドキュメントを読みます。

### ▶ 作業 2 : カスタムの Config.xml 移行ファイルを作成して変更する

1. LON-CL3 で、ユーザー名「Adatum¥Don」、パスワード「Pa\$Sw0rd」を使用してログオンします。
2. Don のデスクトップの背景色が黒で、[コンピューター] フォルダーと [Don Funk] フォルダーが表示され、タスク バーに Media Player があることを確認します。
3. デスクトップで、任意の場所を右クリックし、[新規作成]、[テキスト ドキュメント] の順にクリックし、自分の名前を入力します。
4. タスク バーで、[エクスプローラー] をクリックします。エクスプローラーのナビゲーション ウィンドウで、[コンピューター]、[ローカル ディスク (C:)]、[ユーザー]、[パブリック] の順に展開し、[パブリックのドキュメント] をクリックします。詳細ウィンドウで、任意の場所を右クリックし、[新規作成]、[テキスト ドキュメント] をクリックして「Windows 7 Public Documents」と入力します。
5. ナビゲーション ウィンドウで、[パブリックのミュージック] をクリックし、詳細ウィンドウで任意の場所を右クリックし、[新規作成]、[テキスト ドキュメント] をクリックして「Windows 7 Public Music」と入力します。
6. LON-CL3 からログオフし、LON-CL3 で、ユーザー名「Adatum¥Administrator」、パスワード「Pa\$Sw0rd」を使用してログオンします。
7. [スタート] をクリックし「cmd」と入力して、Enter キーを押します。
8. コマンド プロンプトで、次のコマンドを入力し、Enter キーを押します。

```
Net Use F: ¥¥LON-DC1¥USMT
```

9. コマンド プロンプトで「F:」と入力し、Enter キーを押します。
10. 次のコマンドを入力し、Enter キーを押します。

```
scanstate /i:migapp.xml /i:miguser.xml /genconfig:Config.xml
```



**注 :** Config.xml ファイルの作成が開始されます。コマンドが完了するまで待ちます。

11. 次のコマンドを入力し、Enter キーを押します。

```
notepad Config.xml
```

12. Documents ノードの下 Shared Documents の migrate 属性が [yes] に設定されていることを確認し、Shared Documents の内容が移行されることを確かめます。その行は次のようになります。  

```
component displayName="Shared Documents" migrate="yes"
```
13. Documents ノードの下 Shared Music の migrate 属性を [no] に変更して、Shared Music を移行から除外します。その行は次のようになります。  

```
component displayName="Shared Music" migrate="no"
```
14. メモ帳を閉じ、[保存する] をクリックします。

15. コマンド プロンプトで、次のコマンドを入力し、Enter キーを押します。

```
notepad folders.xml
```

folders.xml は、ResearchApps という名前のフォルダーを新しいコンピューターに移行するために使用されるカスタムの XML ファイルです。

16. "<Foldername>" という文字列を ResearchApps に変更します。 < と > の記号を含めて置き換えます。その行全体は次のようになります。  

```
<pattern type="File">C:¥ResearchApps¥* [*]</pattern>
```
17. メモ帳を閉じ、[保存する] をクリックします。
18. タスク バーで、[エクスプローラー] をクリックします。
19. エクスプローラーのナビゲーション ウィンドウで、[コンピューター] を展開し、[ローカル ディスク (C:)] をクリックします。詳細ウィンドウで、[ResearchApps] をダブルクリックし、複数のテキスト ファイルを作成します。
20. エクスプローラーで、詳細ウィンドウを右クリックし、[新規作成]、[テキスト ドキュメント] の順に選択し、自分の名前を入力し、Enter キーを押します。

**結果:** この練習により、User State Migration Tool (USMT) で使用する XML ファイルを作成し、カスタマイズすることができました。

## 練習 2: 対象のコンピューターでのユーザー状態のキャプチャと復元

### ▶ 作業 1: 移行元コンピューターでユーザー状態をキャプチャする

1. LON-CL3 のエクスプローラーで、[スタート] をクリックし、[コンピューター] を右クリックして、[管理] をクリックします。
2. コンピューターの管理のナビゲーション ウィンドウで、[ローカル ユーザーとグループ] を展開し、[ユーザー] をクリックします。
3. 詳細ウィンドウで、LocalAdmin と Student が一覧に表示されることを確認し、[コンピューターの管理] を閉じます。
4. コマンド プロンプトで、次のコマンドを実行し、¥¥LON-DC1¥MigStore 共有が空であることを確認します。

```
Dir ¥¥lon-dc1¥MigStore
```

5. LON-CL3 のユーザー状態をキャプチャするために、次のコマンドを実行します。

```
F:¥Scanstate ¥¥LON-DC1¥MigStore /i:migapp.xml /i:miguser.xml /i:folders.xml /config:Config.xml /ue:%computername%¥LocalAdmin /o
```

6. ScanState が完了するまで待ち、共有フォルダーにユーザー状態がキャプチャされていることを確認するために、次のコマンドを実行します。

```
Dir ¥¥lon-dc1¥MigStore /s
```

### ▶ 作業 2: 移行先コンピューターでユーザー状態を復元する

1. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Administrator」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。

2. LON-CL1 のタスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
3. エクスプローラーのナビゲーション ウィンドウで、[PC]、[ローカル ディスク (C:)]、[ユーザー] の順に展開し、[Ed] および [Don] というサブフォルダーが存在しないことを確認します。
4. エクスプローラーのナビゲーション ウィンドウで、[ローカル ディスク (C:)] をクリックし、詳細ウィンドウで ResearchApps フォルダーが存在しないことを確認します。
5. [スタート] を右クリックし、[コンピューターの管理] をクリックします。
6. コンピューターの管理のナビゲーション ウィンドウで、[ローカル ユーザーとグループ] を展開し、[ユーザー] をクリックします。
7. 詳細ウィンドウで、LocalAdmin というユーザーが存在しないことを確認し、[コンピューターの管理] を閉じます。
8. [スタート] を右クリックし、[コマンド プロンプト] をクリックします。
9. コマンド プロンプトで、次のコマンドを入力し、Enter キーを押します。

```
Net Use F: \\LON-DC1\USMT
```

10. コマンド プロンプトで「F:」と入力し、Enter キーを押します。
11. コマンド プロンプトで、次のコマンドを入力し、Enter キーを押して、LoadState が完了するのを待ちます。

```
Loadstate \\LON-DC1\MigStore /i:migapp.xml /i:miguser.xml /i:folders.xml /lac:Pa$$w0rd /lac
```

12. タスク バーで、[エクスプローラー] アイコンをクリックします。
13. エクスプローラーのナビゲーション ウィンドウで、[PC]、[ローカル ディスク (C:)]、[ユーザー] の順に展開し、[Ed] および [Don] というサブフォルダーを含め、複数のサブフォルダーが存在することを確認します。
14. [スタート] を右クリックし、[コンピューターの管理] を選択します。
15. コンピューターの管理のナビゲーション ウィンドウで、[ローカル ユーザーとグループ] を展開し、[ユーザー] をクリックします。
16. 詳細ウィンドウで、LocalAdmin というユーザーが移行中に作成されなかったことを確認します。
17. [スタート] を右クリックし、[シャットダウンまたはサインアウト]、[サインアウト] の順に選択します。

### ▶ 作業 3 : ユーザー状態の移行を確認する

1. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum\Don」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。
2. [PC]、[Don Funk] フォルダー、および LON-CL3 で前に作成した、自分の名前の付いたファイルがデスクトップに存在することを確認します。Windows 10 では、Windows 7 で使用されていた [コンピューター] アイコンではなく、[PC] アイコンが使用されることに注意します。
3. タスク バーにピン留めされている既定の Windows 10 アプリに加え、Media Player もピン留めされていることを確認します。これは、Don Funk の Windows 7 のタスク バーに存在したためです。
4. タスク バーで、[エクスプローラー] をクリックします。
5. エクスプローラーで、[PC]、[ローカル ディスク (C:)] の順に展開し、[ResearchApps] をクリックして、詳細ウィンドウで、自分の名前の付いたファイルを含め、LON-CL3 からのすべてのファイルが移行されたことを確認します。

6. ナビゲーション ウィンドウで、[ユーザー]、[パブリック] の順に展開し、[パブリックのドキュメント] をクリックします。詳細ウィンドウで、Windows 7 Public Documents が表示されることを確認します。
7. ナビゲーション ウィンドウで、[パブリックのミュージック] をクリックし、詳細ウィンドウでフォルダーが空であることを確認します。これは、このフォルダーの内容が移行されなかったためです。

**結果：**この練習により、USMT を使用して、ユーザー状態のキャプチャと復元をおこなうことができました。

### ► 次の章の準備をする

演習が完了したら、仮想マシンを初期状態に戻します。

1. ホスト コンピューターで Hyper-V マネージャーを起動します。
2. [仮想マシン] リストで、[23697-2B-LON-DC1] を右クリックし、[戻す] をクリックします。
3. [仮想マシンを戻す] ダイアログ ボックスで、[戻す] をクリックします。
4. 23697-2B-LON-CL1 と 23697-2B-LON-CL3 に対して、手順 2 ～ 3 を繰り返します。